



市民まちづくり推進課  
内線 363

パブリックコメント (市民意見公募)  
結果報告

(仮称) 市民交流センター

市では昨年の7月に「(仮称) 市民交流センター」の整備計画について、皆さんの意見をお聞きしました。寄せられたご意見を参考に、施設の整備計画に反映していきたいと思っております。

○提出された意見数

16通

47件

○提出された意見の概要

- ① 施設の利用方法に関する意見 (19件)
- ② 施設の設定に関する意見 (9件)
- ③ 施設周辺の整備に関する意見 (6件)
- ④ 施設の立地に関する意見 (5件)
- ⑤ 施設計画の立案方法に関する意見 (5件)
- ⑥ その他の意見 (3件)

提出された主な意見	市の考え方 (回答)
NPO、ボランティア団体など市民活動の交流の場として、また、外国人との相互理解の場として利用できる施設とする。	ボランティア団体などが行う一時的な事務、会議などの場として、また、外国人との共生の場としてほかの公共施設とのすみ分けを考えながら整備していきたいと思っております。
周辺環境を生かした青少年がかかわれる研修宿泊施設やキャンプ場などの施設としてはどうか。	青少年の研修の場としては、中央公民館およびみのかも文化の森施設を、また、野外活動の場として御殿山キャンプ場を活用しているため、交流センターへの宿泊施設の設置および交流センター周辺のキャンプ場の設置は現在のところ考えておりません。
保健センターは乳幼児を連れた人や高齢者の利用が多く太田橋付近は危険ではないが、大雨時には危険な場所であるため見直しを。	当計画地は河川区域内にあることから、旧シュロスの1階の床高は洪水水位より上になるように計画しており冠水しないと考えております。しかし、大雨洪水警報発令時など河川水位が高くなった場合には、駐車場の冠水前に施設利用の中止などの措置が取られることが予想されるため、乳幼児および高齢者の利用が多い保健センターの移転については再検討いたします。
市民とのワークショップ・大学との協定を生かすなど市民参加による計画立案とし、もっと時間をかけて計画を検討してはどうか。	市民の皆さんの交流の場という基本的考え方の中で整備計画(案)をお示しいたしました。今後、さらなる議論の場としての市民組織なども視野に入れながら、事業計画についてもじっくりと作り上げていきたいと考えています。

※提出された意見(要旨)の全件と市の考え方について、市役所財産管理課、総合政策課、市民まちづくり推進課、防災安全課、商工観光課、福祉課、健康課、児童課、都市整備課、社会教育課、学校教育課、みのかも文化の森、文化会館および各連絡所のそれぞれ窓口で閲覧できます

また、市ホームページ (<http://www.city.minokamo.gifu.jp/pub/index.html>) でもご覧いただけます